















とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																					
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
																												
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・「行動基準」を制定、全社員へ周知している ・採用、教育、人事、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制で取り組んでいる						5.1												16.1				
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・「行動基準」を制定、全社員を対象に教育を実施している ・ハラスメントを禁止する旨、就業規則に明記している ・ハラスメントの相談窓口、内部通報制度を設置している						5.1					8.5										16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・労働時間を管理し、時間外労働時間・有給休暇取得状況の見える化を図り、働き方改革に取り組んでいる											8.5											
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・現在、雇入れ実績は無いが、外国人労働者が安心して働けるよう体制づくりを進めていく					4.4						8.7			10.2								
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・安全基本方針として、まず第一に「社員が安全で安心して働ける職場環境を確保する」を掲げ、活動に取り組んでいる ・安全衛生委員会、安全パトロールおよび安全環境ニュースレター等による注意喚起を実施している					3						8											
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・全社員を対象にストレスチェックを年1回行い、必要に応じて産業医による面談を促し、希望者は面談を行っている					3																	
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・全社員が安全、快適に働けるよう、休憩室の設置など職場環境整備に取り組んでいる ・65歳までの雇用継続、65歳以降も引き続き雇用できる仕組みを整えている						5.1					8.5			10.2								
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・定期健康診断（35歳未満）、人間ドック（35歳以上）を実施（費用負担）、要所見者への二次検査受診を行っている ・健保組合の「健康企業宣言」に参加、現在健康経営の取り組みを行っており、「健康経営優良法人（経済産業省）」の認定を目指している					3						8											
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・社外カリキュラムも活用し、職種や役割に応じた教育・研修を行っている ・職務に応じた必要な技術資格取得を推進している					4						8		9									
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・法改正に沿った体制の整備、対応を見直していく											8.5			10.2								
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・電子Manifestの運用、環境ガイドラインマニュアル（社内版）に基づき、分別、保管、排出など適正に取り組んでいる														11.6	12.3	12.4	12.5	14.1				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・自社メガソーラによるクリーンエネルギーの供給 ・LED照明や高効率エアコンの導入を順次進めている											7.3						13					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・社有車をエコカー（HV,PHV等）に順次更新し、排出ガスの削減に取り組んでいる ・一部店舗に、EV（電気自動車）用充電設備を設置し、エコカーの普及に取り組んでいる ・クールビズの実施により、排出エネルギーの削減に取り組んでいる											7.2					12.4	13.3					

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール(例:7)を表し、小数点を含む数字はターゲット(例:7.3)を表しています。)
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。(※えるぼし認定、森林認証制度 など)